



発行
日本共産党
春日部市委員会
春日部市粕壁東
6丁目7-12
電話 748-5159
FAX 748-5179

学校教育優先室内温水プール

2027年までに八木崎小学校に

市では、2027年の利用開始をめざして「学校教育優先室内温水プール」を八木崎小学校に整備を進めています。

老朽化で学校プール 9校が使用できず

市内34校の小中学校、義務教育学校には、それぞれ屋外プールがありますが、老朽化が深刻です。今年度は9校がプールを使用できない状態になっています。また、猛暑の影響で気温や水温が高すぎて、熱中症のリスクがあるため水泳授業を中止せざるを得ない

例も少なくないようです。さらに教員不足の中、屋外プールはプールの清掃、水質管理なども教員の大きな負担になっています。

これらの解決策として

- ① 学校プールの更新はしない。
 - ② 学校のプールが使用できなくなった学校は、民間のスポーツクラブなどにバスで送迎し、水泳授業を委託する。
 - ③ 近い将来、市内の学校が共同で利用できる室内温水プールを建設する。
- という方針を決め、気温や天候に関わらず年間を通して共同で水泳授業ができる「学校

教育優先室内温水プール」を模索してきました。

学校教育に支障ない 範囲で市民に開放

「学校教育優先室内温水プール」基本構想は、

- ・ 学校プールの老朽化の現状から早急に一施設を整備する。
- ・ 水泳授業が水難事故防止を目的の一つとしていることから、小学校の水泳授業で共同利用をおこなう。

・ 場所については、比較的規模が大きく、敷地面積、接道状況の条件が合致する小学校に整備する。

・ 学校教育に支障のない範囲で市民に開放する。

などの内容となっており、「比較的規模の大きな小学校」4校から八木崎小学校への整備が決まりました。

昨年、12月議会で基本計画策定の予算と八木崎小学校の

現在の屋外プールを解体する予算が組まれています。

今後の予定としては、2025年度中に温水プールの工事に着手し、2027年度からは利用を開始できるようにしたいということです。

【整備対象校の選定条件】

- ① 小学校及び義務教育学校であること
 - ② 移動の負担を最小化するため、比較的規模の大きい学校であること
 - ③ バスの通行や防犯など、敷地・接道状況等の環境が好ましいこと
 - ④ 施設整備に必要な敷地面積が確保できること
 - ⑤ バス停や電車など、市民利用にもアクセスが良いこと
- 以上の条件から、粕壁小学校、八木崎小学校、上沖小学校、桜川小学校に絞り込まれ、運動場の面積が一番広い八木崎小学校に決定しました。



今尾やすのり議員一般質問



国保税・介護・後期保険料引き下げを

インフルエンザワクチン接種補助を

3月13日、今尾やすのり

議員は、①全市民対象にインフルエンザ予防接種補助を②国保税・介護保険料・後期高齢者医療保険料の引き下げを、について一般質問を行ないました。

県内40市中9市で

独自補助を実施

子育て中のお父さんからインフルエンザワクチン接種に対する補助が高齢者にはあるのに、特にインフルエンザ脳症の危険が高い5

歳児以下の子どもたちや、他の世代にないのは、不正ではないか、ぜひ本市も補助を、との声を紹介し補助制度を創設すべきと主張しました。

健康保険部長は「国の指針に基づき高齢者への補助は実施しており、全世代対象に公費助成は国に求めているところでは。県内では40市中9市で独自補助を実施しています」と答えまし

た。岩谷市長は「子どもへの助成制度につきましては、全国市長会などを通じて要望しているところであり、引き続き国の動向を注視してまいります」と答えまし

「住民負担軽減も必要と認識」と市長

財務省のホームページによると、国民負担率は1970年から2021年までの51年間で約2倍に上がっています。そのうち社会保障負担が約3・5倍と突出して上がっています。

この間、国民所得は約6・5倍に増加していますが、これだけの経済活動の伸びがありながら、その多くが大企業の内部留保や富裕層の所得増となり、一般市民の生活は苦しくなるばかりです。

春日部市でも、全国知事会や全国市長会などを通じて公費の大幅拡充や、新たな財源の確保、受診抑制につながる制度の構築など、機会を通じて国に働きかけをおこなっていますが、

むしろ国は社会保障費抑制へと動いています。

今尾議員は、「これだけの要望を国に上げているのは、自治体単独では住民負担の引き上げをせざるを得ない状況に陥るわけで、住民生活も主食米の高騰などとはや限界と言う状況になっています。国への公費負担増を強く求めるとともに市としても出来る限りの引き下げへと舵を切るべきではないか」と訴えました。

岩谷市長は、「自治体として適正な運営をしていいますが、国保のように構造的な問題を抱えているものもあります。住民負担軽減も必要だと認識はしています。が、まずは国に対して引き続き要望をしてまいります」と答えました。

今尾議員は、「認識は一致している。ともに声をあげたい」と強調しました。

市立医療センター TEL 735-1261（土・日・祝の昼間と夜間毎日）内・外小児救急電話相談 #7119

4/20(日) 内科系 つちだクリニック（一ノ割1726） ☎048-733-2900 小児科系 神田医院（上蛭田127-1） ☎048-754-0854 外科系 分娩館医院（備後西5-4-28） ☎048-739-3883

4/27(日) 内科系 脳神経内科・内科もてぎ医院（中央8-8-9） ☎737-5151 小児科系 ファミリークリニック まの（千間1-59-5） ☎736-5155 外科系 わかば耳鼻咽喉科クリニック（中央1-11-4清興ビル2階） ☎763-0908